

■ 防災教育を学んできた、吹上の子供たちならではの姿とは

吹上小・千塚小・吹上中の3校は、平成28年度と29年度の2年間、市教育委員会から研究指定を受け、防災教育を進めてきました。本校生にとっては小学校時代の学びですが、研究終了から2年以上が経つ今でも、地震が起きるとすぐに机の下にもぐって身を守る生徒たちの姿に、小中連携の意義と確かな学びの足跡を実感でき、大変うれしく思っています。

ところで、防災研究終了後、今年の台風19号と新型コロナウイルス感染症という、2つの大きな災害が発生しました。これらの災害に対し、吹上地区の子供たちがどう対応してきたかを知ることによって、3校が進めてきた防災教育の本当の成果や課題が見えてくるかもしれません。

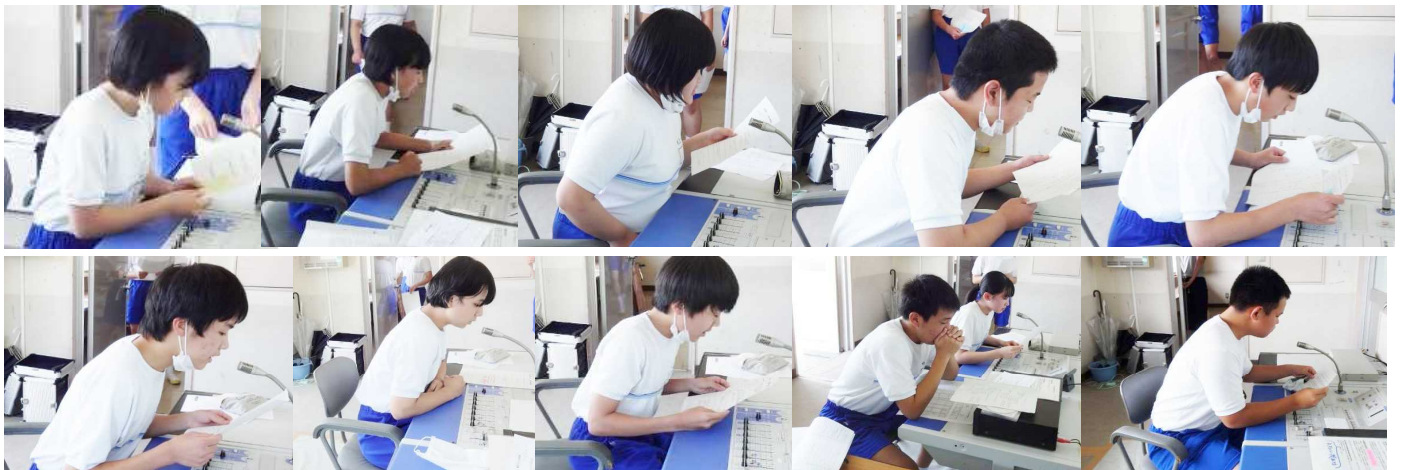
この研究の「生徒に育てたい態度」の一つが、『安心・安全な社会づくりへの協力・貢献』でした。台風19号による被災から1週間後に地区の呼びかけで行われた復旧ボランティア活動の際、多くの大人に混じって、当時本校の3年生だった一人の男子生徒の姿がありました。日曜日の朝から地域復興のために汗を流す彼の姿は、まさに『社会づくりへの貢献』そのものであり、私は今でも誇らしく思っています。

本研究で、もう一つの「生徒に育てたい態度」が、『自他の生命の尊重（自助・共助）』でした。このところ、新型コロナウイルス感染者や医療関係者に対する偏見や差別を耳にすることがありますが、このことは私たちにとっても無関係な話ではありません。他人の気持ちや立場を思いやり、互いに支え合うことは、共助の精神そのものです。私は、世界中の人間が、これから生きていく世界を、『誰かを攻撃し排斥することで、自分だけが満足しようとする社会』とするのか、『多様な価値や個性を認め合い、みんなで共に幸せになろうとする社会』としたいのか、その覚悟を、このウイルスによって試されている気がしています。

吹上地区の子供たちは、どちらの姿を見せてくれるでしょうか。

◇ 生徒総会が行われました。新しい生活様式に沿って実施しました！

7月2日（木）、生徒会役員と各専門委員長は放送室から、他の生徒は教室にて、生徒総会に参加しました。今年度の生徒会スローガン『みんなで創る 吹中World～輝く笑顔 つながる絆～』が示すとおり、創意工夫とチームワークで、よいよ校風の創造をお願いします。



〔放送室から各活動を説明する専門委員長と生徒会役員の皆さん〕

◇ 配膳員さんによる給食配膳支援が始まっています！

今年度より、栃木市教育委員会による業務支援の一環として、各学校へ配膳員さんが配置されました。本校にも毎日来校し、これまで教職員と生徒が行っていた各学級分の給食の仕分け・各階への運搬・片付け等の業務を担ってくださっています。配膳時間の短縮が図られたことで、生徒がゆっくりと食事を、健康上のメリットも大きいと感謝しています。



[手際よく準備にとりかかる配膳員さん]

◇ トイレの洋式化工事が始まりました！ より(?)快適な空間に変わります！

6月10日(水)、待望のトイレの洋式化工事が始まりました。今年度は各階西半分、来年度は各階東半分と、2年をかけて校舎内のトイレが変わります。予定では、今年度の9月から順次使用可能になるとのことです。お楽しみに！



♡ 保護者・地域の皆様のご協力に感謝申し上げます。

♡ 下校時の立哨指導、お世話になります！

今年度より、全ての保護者様に年間1回ご協力いただき、生徒下校時の交通指導を、教職員と共に実施していただいています。6月10日(水)の第1回目を皮切りに、年間23回を予定しています。いつもながら、本校保護者の皆様によるご支援に、深く感謝いたします。



♡ 6/19(金)PTA本部役員会、7/6(月)全体役員会、お世話になりました！！

今年度のPTA行事の持ち方についてご協議いただきました。新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの行事・取組について、これまでのやり方を変える必要があります。ご苦勞をおかけしますが、今後ともよろしくお願いいたします。



[6/19 原案を立てる本部役員会(校長室)]



[7/6 全体役員会Ⅰ部(図書室)]



[7/6 全体役員会Ⅱ部(各教室での分散開催)]

【ちょこっとインフォメーション】

図書室前壁面は、毎月、季節を象徴する図書の先生お手製の掲示物が飾られ、本校の自慢の一つです。今月のテーマは「紫あじさい」と「七夕たなぼた」です。Have a good month!



